

知って
おきたい

暮らしてお金のいろは

第36回

Q 10月に予定されている消費税10%への引き上げによる暮らしへの影響が気になります。対策として家計の負担を和らげる方法を教えてください。(50代女性)

A 当然10月以降の支出は増えます。一般的に「家計の見直し」には、時間がかかる場合が多いので早めの対策が必要になります。

家計の負担を和らげる3つの対策

① 支出を減らす

- ◆ 家計簿などで管理し、支出の見直しをする
- ◆ 自動車や家電製品などの高額な買い物については、必要性和購入時期を考える

② 収入を増やす

- ◆ 労働時間を増やすことや働き方を見直して収入増を検討する(パートの時間を増やすなど)

③ 資産の預け先や運用方法を見直す

- ◆ 貯蓄から株式投資などを含む資産形成をする
- ◆ 国策も考慮し少額投資非課税制度を活用する
- ◆ つみたてNISAやiDeCo(イデコ)など
- ◆ 株式投資などが不安の方は、預貯金を金利の高い商品に預け替えをする

「人生100年時代」を快適に過ごすために、まずは「健康寿命」を延ばすこと。合わせて「資産寿命」を延ばすこともとても大切です。消費税対策をきっかけ

に「資産寿命」を延ばすための「家計の見直し」やこれからの「資産運用」について考える機会にされてはいかがでしょうか？



2018年12月現在の税制・税率に基づき作成しています。税制・税率は将来変更される可能性がありますのでご注意ください。また、個別の税務に関する取り扱いは、税理士または所轄の税務署にご確認ください。

協力募集代理店(有)ファミリーライフクラモチ 大森 健一さん

独立系FP事務所(有)ファミリーライフクラモチ代表。AFP・住宅

ローンアドバイザーの資格を活用し、セミナー講師・個別相談等を実施。

募集代理店(有)ファミリーライフクラモチ 土浦市永国097-0120・1266665

